

くつろぎ

くつろぎ
特養かわら版

令和五年四月号



3/20(月)～3/23(水)の3日間を使って、施設近くの桜を見に行きました。
特養で花見行事を行うのは、実に4年ぶりです。
天気予報では雨マークの日もありましたが、3日間とも天候には恵まれました。
久しぶりの外出とあって、皆様には喜んで頂けました。

車での移動が難しいご入居者には、別日に施設内にて散歩を楽しんで頂きました。



職員紹介コーナー

ひまわりの丘で働き始めて三年目に入りました。遠藤啓人です。僕が介護の仕事に就こうと思ったのは、祖母が介護士をしていて、よく仕事の話を聞いていた事と、もし祖父母が生活に手伝いを必要とした時、何かしてあげたいと思い、知識と経験を深めるためです。

休みの日は家で飼っている猫と昼寝をするか、甘い物を食べるためにカフェなどを探して散歩しています。好きな食べ物はチョコレートで、バレンタインとホワイトデーは自分用に大量購入します。

コロナで中止になっていたイベントが再開することを願って、今年も頑張ります。



編集後記

こんにちは。特養の松本です。

今回の花見行事は、特養の植木主任の鶴の一声で始まりました。最初に聞いた時は関係各所の許可が下りるのか気になりましたが、無事に実施するに至り、コロナに対する世間の雰囲気の変化、その潮流を改めて実感しました。

私の息子は四月になったら幼稚園に入園します。コロナによる制限がなくなるべくない幼稚園生活を願っていましたが、入園式の集合写真の撮影に参加できる保護者は一人まで、という残酷な制限に早速出会ってしまいました。ここは父親でしょ！と主張はしましたが、無駄な抵抗であることは自分でも分かっています。

ご入居者にとっても、私の息子にとっても、今年度が楽しく穏やかな一年になることを願っております。

